



# 教区事務所だより

# 2022 8

〒980-0803 仙台市青葉区国分町 2-13-15  
TEL 022-223-2349 MAIL do-sec@nssk-tohoku.com  
FAX 022-223-2387 URL https://nssk-tohoku.com/

## 主 教 動 静

2日(火)	教区関係教役者逝去記念聖餐式	
3日(水)	東日本大震災被災者支援プロジェクト会議 主事会議	
6日(土)	2022 平和の祈り	
7日(日)	若松諸聖徒教会 主日聖餐式・教会委員会	
10日(水)	仙台基督教会 キリスト教入門講座	
11日(木)	東日本大震災を覚えて 午後2時46分の黙想	
14日(日)	仙台基督教会 主日聖餐式 仙台キリスト教連合主催 2022年平和祈禱集会	<仙台>
16日(火)	教区展望会議	
18日(木)	常置委員会	
21日(日)	聖ペテロ伝道所 巡回	
22~23日(火~水)	宣教協議会・ぶどうの枝協議会	<東京・インマヌエル新生教会>
24日(水)	仙台基督教会 キリスト教入門講座	
26日(金)	奉仕職養成グループ会議	
28日(日)	鶴岡聖公会 主日聖餐式・臨時堅信受領者総会	
31日(水)	教役者会	

## 教 区 行 事 予 定

### 8月

2日(火) 10:00	教区関係教役者逝去記念聖餐式	<主教座聖堂>
10:30	広報グループ会議	<Web 会議>
3日(水) 13:30	東日本大震災被災者支援プロジェクト	<Web 会議>
16:00	主事会議	<Web 会議>
6日(土) 12:00	2022 平和の祈り (十和田湖畔施設活用 G のみ参列)	<鉛山聖救主礼拝堂>
11日(木) 14:30	東日本大震災を覚えて 午後2時46分の黙想	<主教座聖堂>
11~13日(木~土)	ユースキャンプ 2022	<盛岡・聖パウロ幼稚園>
16日(火) 18:00	教区展望会議	<Web 会議>
18日(木) 17:30	常置委員会	<盛岡>
20日(土) 10:00	規則・規程グループ会議	<Web 会議>
24日(水) 18:00	執行機関拡大部門長懇談会「しゃべり場」	<Web 会議>
26日(金) 18:00	奉仕職養成グループ会議	<Web 会議>
27日(土) 14:00	宣教強化資金運用グループ会議	<仙台・ホール>
31日(水) 16:00	教役者会	<Web 会議>

### 9月

5日(月) 13:00	第106(定期)教区会書記局会	<仙台・会議室>
10日(土) 13:00	奉仕職養成グループ主催研修会「奉仕のススメ」	<Web 研修会>
13日(火) 18:00	コラボレーション推進グループ会議	<Web 会議>
16日(金) 17:30	常置委員会	<仙台・会議室>

## 第9回常置委員会議報告(7月19日)

### 1. 報告事項

- ◇主教報告：主教動静報告。教区の新型コロナウイルス感染症対応について。10月開催予定の主教会の準備について。管区人権セミナーについて。
- ◇常置委員長報告：室根聖ナタナエル教会の居住者との契約等について。北海道教区との協働について。2021年管区統計表について。第67総会期管区委員について。
- ◇執行機関報告：主事会議報告。教区財務状況報告。

### 2. 協議事項

- ◇聖公会生野センター設立30周年記念感謝礼拝出席者及び教区内での募金と祈りについて：教区からの出席者を選定、募金は送金方法含め教役者に連絡し、各教会で対応することを承認。
- ◇新型コロナウイルス感染症による礼拝等に関する教区内への新たな指針の発信について：現状に合わせた内容を簡潔に纏めた指針のNo.9を作成し、次回常置委員会開催を待たずに発行することを承認。
- ◇教区諸規程改正について：教区会細則、業務組織及び業務分掌規程の修正案を規則・規程グループに答申すること。災害補償規程を提案の通りに認めること。旅費規程における、旅費のガソリン単価16円/kmとする措置を半年延長することを承認。
- ◇第106(定期)教区会の日程等について：会場をアートホテル盛岡とすることを承認。
- ◇2021年度教区決算(貸借対照表及び一般会計収支報告書、特別会計収支報告書)の承認について：資料を確認し承認。
- ◇次期主教選挙を行うかどうかの意見集約への道程に関する件：7月30日の発表に向けて、最終的な調整を行うこと。Zoomでの出席について、なるべく少ない会場で行えるように調整してもらう旨を教役者へ連絡することを承認。

## 第7回主事会議報告(7月1日)

### 1. 報告事項

- ◇総務主事主管報告：①ガソリン価格推移を調査中。②3月16日福島県沖地震の被害状況、援助申請等を集約中。③「教区事務所だより」に各グループからのお知らせ、働きの掲載を増やし、内容の充実を図る。④史料保全・編纂グループ：史料室整理第1弾を4月26日～5月20日に行った。第2弾は7月6日～15日実施予定。⑤規

則・規程グループ：各教会法人格所有の問題について、次期教区会に提起し各教会と教区の法人合併に向けて常置委員会と協働し進めていく。「宗教法人『日本聖公会東北教区』規則」の文化庁変更申請進捗状況について。⑥災害対応デスク：二酸化炭素濃度測定器は10教会配付を財政主事に申請し、手配する。⑦教区成立100周年記念誌編纂プロジェクト：「訂正とお詫び」を配付。諸経費を纏め、会計報告を作成する。

- ◇教育主事主管報告：①信徒使徒職のための「学びの場」の必要を感じる。北海道教区下澤司祭と両教区協働プログラム実施の検討に入ることを確認。②保育連盟が一堂に会する大会等中止の影響を懸念。情報交換、繋がり場が薄れることを危惧している。③奉仕職養成グループ：Web研修会「奉仕のススメ」を9月10日開催予定。「せみなりお青葉シリーズⅢ『礼拝って何だろう』吉田主教著」発行を予定。各グループとの協働を踏まえ、夏の「ユースキャンプ」への支援を検討。④教育・保育グループ保育部門：各園連携コーディネーターの働きを、これまで3園にて実施。⑤教育・保育グループ青年部門：「ユースキャンプ」の案内を発送、参加の呼びかけを行う。北海道教区との青年活動の協働が図れないかを検討する。2023年9月に「全国青年大会」開催が予定されているため、詳細の決定を待ち、教区に来年度予算の申請を検討する。管区行事への参加費補助は、教区・所属教会・参加者本人それぞれ1/3負担を原則とすることを確認。仙台聖フランシス教会日曜学校に協力を仰ぎ、秋頃に中高生プログラムの開催を企画する。
  - ◇宣教主事主管報告：①広報グループ：教区ホームページ「初めての方・求道者」を対象としたコーナーのリニューアルを検討中。②十和田湖畔施設活用グループ：ヴァイアール山荘の利用案内、募金の礼状を関係先に送付した。山荘維持のための後援会設立を協議していく。8月6日「2022平和の祈り&平和コンサート」開催を計画している。③東日本大震災被災者支援プロジェクト：「震災証言集」を500部増刷し、教区内教会と配本希望のあった関係諸学校へ送付。「広畑お茶会」が9月30日に第100回を迎える予定のため、記念行事を検討中。
  - ◇財政主事主管報告：①2023年度予算案作成スケジュールを開示。今年度は宣教強化資金運用グループによる各種プログラム経費についての共有、予算協議を行う。
- ### 2. 協議事項
- ◇2023年度事業計画と予算申請について。

## 諸 連 絡

- ◇組織の一部改革の必要性について。
- ◇「旅費規程」燃料費暫定引き上げ措置について：ガソリン価格が変わらず高水準であることを鑑み、延長を常置委員会へ提案。
- ◇新型コロナウイルス感染拡大における指針の更新について：前回発信後時間が経過しているため、更新を常置委員会へ提案。(No.9)

## 諸グループ・委員会から

- ◇史料保全・編纂グループ  
第2弾史料室整理を7/6～7/15に実施しました。今回は書架を中心に分別を行い役割が終わったと思われる書籍は感謝して処分いたしました。次回は9月に実施予定です。フロアの残り段ボール(すべて開封はしました。)と書架の残りについて調査し整理を進める予定です。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
- ◇規則・規程グループ  
現在2つの規程改正について検討しております。  
①今般7/19の常置委員会で「災害補償規程」改正案が承認されました。これは「財団法人 中小企業災害補償共済福祉財団(通称/あんしん財団)」が社名変更をしたことに伴う字句修正や条文の推敲を図っているものです。②「業務組織及び業務分掌規程」については同一人が兼ねる職務数など曖昧であった部分にも焦点を当てた改正案を検討中です。  
また「宗教法人『日本聖公会東北教区』規則」の変更に伴う所轄庁への申請、各教会が宗教法人格を所有していることによる諸課題について等検討・協議しております。
- ◇コラボレーション推進グループ  
教区の皆さんを対象に「足し算や掛け算をみんなで作らませんか！東北教区のみんながワクワクするアイデア」を募集します。締め切りは8月31日です。ご協力をお願いいたします。

## 教区事務所夏季休暇のお知らせ

教区事務所は8月12日(金)～17日(水)の期間、夏季休暇のため閉所いたします。ご不便お掛けいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ◇宣教強化資金申請(第2回目)の締め切りは、8月25日(木)です。申請を予定されている教会・団体は期日厳守にてお願いいたします。
- ◇8月6日(土)に鉛山聖救主礼拝堂、ヴァイアル山荘で予定していた「2022 平和の祈り&平和コンサート」は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、平和の祈りは十和田湖畔施設活用グループのみで開催、平和コンサートは中止となりました。
- ◇各教会での夏季プログラム等開催は指針 No.9に従い、これまでは感染者数を最大の根拠にしていたましたが、今後はそれぞれの教会が遣わされている地域の病床使用率や重症化率等の状況を把握し、参加する方の人数や年齢構成なども考慮した上で牧師(管理牧師)と教会委員会で協議してください。

## 管区・他教区

- ◇日本聖公会青年活動のための日 8月7日(日)  
当日の信施は管区事務所へお送りください。
- ◇神戸教区・広島平和礼拝2022  
8月6日(土) <広島復活教会>
- ◇九州教区・長崎原爆記念礼拝「死の同心円から平和の同心円へ」  
8月9日(火) <長崎聖三一教会>
- ◇2023年宣教協議会 ぶどうの枝協議会  
8月22日(月)～23日(火)  
<東京・インマヌエル新生教会>  
2023年に開催される日本聖公会宣教協議会の準備会です。東北教区より、宣教主事 越山哲也司祭が参加されます。

## 8月教区関係教役者逝去記念聖餐式

8月2日(火) 10時～ 主教座聖堂

司式・説教：教区主教

職位	教名・氏名	逝去年月日
伝道師	ルツ 星 安代 <small>ほし やすよ</small>	1955年 8月 5日
主教	サムエル 今井 正道 <small>いまい まさみち</small>	1983年 8月 12日
司祭	John Cole McKim	1952年 8月 26日
司祭	パウロ 関屋 正彦 <small>せきや まさひこ</small>	1994年 8月 27日
司祭	George C. L. Ross	2020年 8月 29日

主よ、永遠の平安を彼らに与え 絶えざるみ光をもって照らしてください。

信徒数、聖職数とも減少の一途を辿っている今、これまで以上に信徒、聖職の一致・協働が求められています。

そんな現状を嘆くのではなく、ここからできること、教会の奉仕者として、一歩踏み出す術を、ご一緒に考え分かちあってみませんか？

今回は、日曜学校での奉仕を中心に、教会での働きを担っておられる信徒の方、一度社会に出た後聖職を志し、奉仕職に召された司祭、それぞれお一人から発題いただき、これからの『教会における奉仕職』を共に考えたいと思います。

各教会の信徒奉事者の方も含め、多くの方の参加をお待ちしています。

- 開催日：9月10日（土）13：00～15：00
- 開催形式：Web（Zoomを用いたオンライン懇談会）
- プログラム：1. 発題／教会での奉仕の喜び～信徒として  
八代現さん（仙台聖フランシス教会信徒）  
2. 発題／教会での奉仕の喜び～聖職として  
渡部拓司祭  
3. 分かち合いと意見交換


- 申込方法：①お名前、②所属教会を明記の上、houshishoku@nssk-tohoku.com まで直接メールにてお申し込みください。申込をされた方には追って「Zoom招待状」をお送りします。  
メール環境のない方は所属教会牧師にお申し出ください。牧師、管理牧師の方は恐れ入りますがその際のご対応よろしく願いいたします。

- 申込締切：9月5日（月）

奉仕のスズメ

恵みと喜びへの招き

信徒数、聖職数とも減少の一途を辿っている今、これまで以上に信徒、聖職の一致・協働が求められています。そんな現状を嘆くのではなく、ここからできること、教会の奉仕者として、一歩踏み出す術を、ご一緒に考え分かちあってみませんか？  
今回も、日曜学校での奉仕を中心に、教会での働きを担っておられる信徒の方、一度社会に出た後聖職を志し、奉仕職に召された司祭、それぞれお一人ずつから発題いただき、これからの『教会における奉仕職』を共に考えたいと思います。各教会の信徒奉事者の方も含め、多くの方の参加をお待ちしています。



■主催 東北教区奉仕職養成グループ

■開催日 9月10日(土)13:00～15:00

■開催形式 web(zoomを用いたオンライン懇談会)

■プログラム

1. 発題／教会での奉仕の喜び～信徒として  
八代 現さん(仙台聖フランシス教会信徒)
2. 発題／教会での奉仕の喜び～聖職として  
渡部 拓 司祭
3. 分かち合いと意見交換

■申込方法

①お名前、②所属教会を明記の上、下記アドレスまで直接メールにてお申し込みください。  
houshishoku@nssk-tohoku.com  
申込をされた方には追って「zoom招待状」をお送りします。  
メール環境のない方は所属教会牧師にお申し出ください。牧師、管理牧師の方は恐れ入りますがその際のご対応よろしく願いいたします。

■申込締切 9月 5日(月)

東北教区奉仕職養成グループ

大阪教区より、聖公会生野センター開設30周年記念礼拝のご案内です。

聖公会生野センター30周年記念感謝礼拝「そこにキリストは共にいる」

～弱った手に力を込め よろめく膝を強くせよ。(イザヤ:35:3)～

日時:2022年10月10日(月・休)  
場所:プール学院中学校・高等学校メアリーズホール  
<大阪市生野区勝山北1-19-31>

**13時30分～ <聖餐式>**  
司式:武藤謙一首座主教・磯晴久主教・植松誠主教  
説教:李京浩主教(大韓聖公会議長主教・ソウル教区主教)

**15時30分～ パネルディスカッション**  
<聖公会生野センターのミッションを語る>  
パネリスト  
井田泉司祭(京都教区 退職)  
池住圭さん(日本聖公会正義と平和委員会)  
松原恵美子さん(大阪教区)

「聖公会生野センターという福音」  
(動画・12分)

右のQRコード、もしくは大阪教区のHPからご視聴ください。



聖公会生野センター30周年の祈り

信頼と和解の源である神よ、人間の愚かと誤りによって未だに戦争、弾圧、差別、分裂の絶えないこの世界を顧みてください。あなたはみ子イエス・キリストによって、貧しく小さくさせられた人とともに生きることこそがあなたのみ心であると示されました。どうか、あなたのみ名によって建てられ創立30年の節目の時を迎える聖公会生野センターと連なるすべての人を祝福し、さまざまな違いを持つ人たちと共に生きるために、憐みの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けさせてください。また、わたしたちが在日韓国朝鮮人の歴史を正しく振り返り、共に生きる社会の礎となりますように祈ります。そしてあなたの愛に根差して和解の新たな歴史を創り上げていくことができますように、わたしたちの心の頑なさを取り除いてください。憐みの主、み子イエス・キリストによってお願いいたします アーメン